

JAきたみらい

きたみらい サタダ

2025



vol.271

8



特集

新規就農者激励状授与式と
北見地区新規就農者交流研修会

置戸町の人間ばん馬大会

(紹介は2ページです)



秋まき小麦、例年より早く 収穫作業開始!

季節の薫り



JAきたみらいでは秋まき小麦「きたほなみ」の収穫が7月16日から始まりまし。今年6月まで天候に恵まれ順調に生育し、以降も高温が続いたことから昨年より早く収穫作業が開始されました。

管内各地では、黄金色に色づいた小麦畑を大型コンバインが次々と麦穂の刈取りを進めており、収穫された小麦は大型ダンプに積み込まれ、JA小麦乾燥調製貯蔵施設へ搬入されました。

今年度約8畝の作付けをしている、きたみらい麦作振興会の岡見博文副会長は「今年は地域全体が酷暑と干ばつの影響を受けて細麦傾向となっている。輸送問題や燃料高騰にも引き続き悩まされている厳しい状況だが、効率的な運営で無事収穫を終えられるように頑張りたい」と話しました。

今年度、当JAでは約3,700畝作付けしており、生産量は約24,500トンを予定しています。



もくじ CONTENTS

○おひさまサラダクッキング 「オクラの豚肉巻き」 「キュウリのヨーグルトあえ」	18	○JAからのお知らせ	10	○みらいプロジェクトチャンネル	9	○JAトピックス	6	○表紙紹介 「農家のみで結成したチームが レースに出場!」	2	○季節の薫り	2	特集 新規就農者激励状授与式と 北見地区新規就農者交流研修会	4
---	----	------------	----	-----------------	---	----------	---	-------------------------------------	---	--------	---	---	---

表紙紹介

農家のみで結成したチームがレースに出場!

夏の強い日差しが照りつける猛暑だった6月29日、置戸町では第48回 山神祭 全日本人間馬大会が開催されました。
数多くのチームがエントリーする中、置戸町豊住地区の農家を中心に構成されるチーム「シャコタン」も出場。シャコタンは2019年まで地元を盛り上げるために出場していましたが、コロナウィルスの影響で近年は参加を見合わせていました。今年は新たに大谷さんを見守り、7人曳き部門には、8チーム×3レーンの計24組がエントリー。予選では、300kgの丸太を引き手7人で直線コースのゴールまで運びます。コースの途中2ヶ所には高さ1.2メートルに土を盛った障害が設けられ、引き手の負荷がさらに重くなります。決勝では500kgとさらに重くなり、各レーンの上位2組と、3位のうちタイムが上位の2組の計8組が決勝進出となります。シャコタンは意の合った力強い走りで健闘しましたが、39秒08のタイムで惜しくも決勝進出は叶いませんでした。
メンバーの東海林さんは「タイムは悪くなく、出場の経験の2〜4位は1秒以内の接戦で予選敗退の結果となり、非常に悔しい。2019年までは決勝へ出場していたので、来年はリベンジを果たせるように今から鍛えたい」と話しました。



▲前列左から～岡田章さん(42)、東海林亮太さん(27)、大谷将義さん(32)
後列左から～齊藤悠也さん(30)、仁木友則さん(38)、野里智也さん(37)、キャプテンの伊東憲一さん(43)、監督の安西良樹さん(40)

新規就農者に激励状を授与

「きたみらい管内に18人が就農」

第一次産業の農業を「自分の職場」として、高校・大学などを卒業して就農された方、あるいは他産業に従事し、第二の職場としてUターンされた方、いずれも農業への情熱は同じです。農業に意欲を持って取り組む方に毎年、JAグループ北海道五連から激励状が贈られます。本年の激励状授与式と北見地区新規就農者交流研修会が6月20日に行われました。

北海道の農業・農村を担う一員として、新しく農業に意欲を持って取り組む方に毎年、JAグループ北海道五連（中央会・ホクレン・北信連・共済連・厚生連）会長連名の激励状と記念品を贈呈しています。



▲激励状を受け取る飯田さん（留辺蘂地区）

当JAでは新規学卒者7人、Uターン10人など計18人に激励状が授与されました。

激励状授与式は、6月20日にJAきたみらいセンター事務所で行われ、16人が出席しました。

齊藤専務はJAグループ北海道五連の使命と事業内容を説明した後、同じ農業人になる仲間たちへ激励の言葉を贈りました。その後、一人ひとりに声を掛けて激励状を手渡し、新規就農者のみなさんは真剣な面持ちで受け取っていました。



▲激励の言葉を贈る齊藤専務



▲授与式に出席した16人の就農者とJAきたみらいの役員

農業の担い手不足の理由をグループディスカッション

新規就農者交流研修会で貝沼隼人氏講演

オホーツク管内の北見市、訓子府町、置戸町の就農2年目までの若手農業者を対象にした北見地区新規就農者交流研修会が6月20日にJAきたみらいセンター事務所で行われ、若手農業者や関係機関など合わせて約40人が参加しました。

1市2町とJAきたみらいなどで構成している北見地区農業振興連絡協議会の主催で、農業の知識研鑽及び情報交換などを図ることを目的として開催されました。

端野地区で玉ねぎなどを作付けする、オホーツク農協青年部協議会の貝沼隼人会長が講師を務め「俺（君）たちの農業」と題して青年部とは何かや新規就農者に期待することなどを講演しました。また、いくつかのグループに分かれて「農業の担い手不足はなぜ生じるか」について考えるグループディスカッションでは、相互に交流しながら熱心な討議が行われ、参加者たちは有意義な時間を過ごしました。



▲講演する貝沼氏



▲グループの意見を発表する大谷さん（置戸地区）



▲グループディスカッションの様子



▲貝沼氏を囲んで記念撮影



J A トピックス

にんにくの新規作付け説明会を開催

～きたみらいにんにく部会～

きたみらいにんにく部会は6月13日、センター事務所でにんにくの新規作付け説明会を開きました。新規作付け希望者や生産者など関係者約20人が参加し、にんにく栽培の基礎知識や栽培技術、販売動向について学びました。

説明会では、当JA販売担当職員及びにんにく部会役員が土壌管理や病害虫対策、収穫・出荷のボ

イントなどを詳しく解説。「にんにくは連作障害に注意が必要。適切な輪作や土壌改良が収量・品質向上に繋がる」と説明しました。参加者は「にんにく作付けに興味があり、なかなか聞くことができない技術や栽培の基礎を学べる機会となった。今後、栽培を前向きに検討したい」と話しました。今年度のきたみらい管内全体では約7・5鈴の作付け、生産量は約30tを計画しています。



▲説明会の様子



▲説明会後に個別対応を行う様子

研修通じて交流を深める

～JAきたみらいフレッシュミズ～

JAきたみらいフレッシュミズは7月7日、「会員交流日帰り研修」を開催し、会員の子どもを含めて15人が参加しました。

この研修は会員同士の交流を目的に例年実施しています。午前中は小清水町のほがじゃ小清水北陽工場を訪れ、工場が小清水町に置かれた理由や、ほがじゃの製作工程について学びました。午後は北

見市の石川果樹園で果物狩りを行い、サクランボを収穫。9種類の品種を食べ比べ、味や食感の違いを楽しみました。研修を終えて、フレッシュミズの萩原結香会長は「ほがじゃ小清水北陽工場では最新技術と人の目による丁寧な製品づくりに感動した。さくらんぼ狩りは、天候に恵まれ暑い中ではあったが、今年の豊作に歓声が上がり、実りの喜びを堪能できた。会員との交流も深まり、とても充実した研修となった」と話しました。



▲参加者の集合写真(ほがじゃ小清水北陽工場にて)



▲サクランボ狩りを楽しむ会員

今年も行灯や出店で祭りを盛り上げる

～JAきたみらい青年部南支部～

7月12日と13日、訓子府町で第46回くんねつぶるさとまつりが開催され、JAきたみらい青年部南支部も参加して祭りを盛り上げました。

12日の夜は行灯パレードが行われ、青年部は名探偵コナンやポケモン、関西万博のイメージキャラ

クター「ミyakミyak」といった人気キャラクターを描いた行灯を披露。行灯に描かれたキャラクターをイメージした衣装をして行灯を引き、観客にアピールしました。

13日はキッズコーナーにて「きたみらいキャッチャー」を出店。部の考案したイベントで、クレヨンゲームでじゃがいもや玉ねぎを取る事が出来たら景品がもらえるUFOキャッチャーです。景品にはおもちゃや花火、図書カードなどの豪華景品もあり、常に人が並んで大盛況のうちに終了しました。



▲行灯をバックに集合写真



▲仮装&光るメガネで注目を集める片山遼河さん



▲きたみらいキャッチャーで遊ぶ様子

農福連携事業の作業がスタート

当JAでは、今年度の農福連携事業として北見市内の障がい福祉サービス事業所による作業委託が7月11日から始まりました。施設の利用者らは北見地区の佐藤正人さんの倉庫で行った真白の茎菜処理の作業を皮切りに、端野地区の北川裕一さんやおがわ百商(株)の圃場でもサラタマの同作業を行いました。

同事業では、障がいを抱える方の就労訓練や社会参加の場を創出するだけでなく、労働力不足を抱

える農業・農村にとつての労働力の確保や地域農業の維持を目指した取り組みを実施しており、受入農家のもとで出来高による賃金体系で収穫作業などを行っています。参加した利用者らは暑さに苦労しつつも、お互いに声を掛け合いながら真剣な様子で作業に励みました。受入農家の佐藤さんは「いつも一生懸命作業をしてくれて助かっている。農福連携がさらに広がることを期待している」と話しました。

今後は大型コンテナの組立てやにんにくの種割などを予定しています。



▲佐藤さんの倉庫内で作業に励む利用者



▲北川さんの説明を聞く利用者

みらいプロジェクトチャンネル

イギリスのリジェネラティブ農業から分かる農業の実態について④ vol.49

北海道大学大学院農学研究院 小林 国之

イギリスの4つ目の農場はサフォーク州にあるS農場である。約束の時間よりも1時間弱早く着いたので、農場の場所を確認してから近くの小さな村でやや時間を潰す。ここから5分ほど車を走らせると道路脇にS農場という小さな看板がある。そこから細い道は立派な並木の道に続く。その先にイギリスでいう「小さめ」なマナーハウス（屋敷）が見え、それを左手に見ながら右に曲がったところにもう1つの住宅と納屋、倉庫がある。倉庫の前に車を停めていると、向こうから笑顔で近づいてきたのがJ氏である。

ここは700haの農場に加えて850haの農場を受託管理しているオーガニックの農場である。農場主のJ氏はIT会社社長のような知的な風貌と理路整然とした明快な話し方をする人物だ。話を聞くと企業人的外見の下に農業者であること、そして雇用もしているが家族経営の精神を大切にしているもう1つの姿が見えてくる。

有機農業への転換を始めたのは1999年である。それまでは自身で「どっぴりと慣行農業に浸かっていた」と表現するほど、周りの農家にも農薬の使い方などをアドバイスしていた。そうした中で、徐々に農薬の効きが悪くなり、それに従って農場に置く薬品の量も種類も増えていった。ビジネスとしてこうした状況にはリスクがあると感じ始めていた際に、10kmほどのところで有機農業を行っていた農場に話を聞きに行った。「全てが素晴らしく、とても幸せそうだった」。そこから自身も6年ほどかけて有機農業へ転換していったようだ。経済的にも有機農業は有利だったともいう。

慣行農業のやり方が「ビジネス」としてみた際にもリスクが大きいこと、有機農業が経済的にも有利だったこと。有機農業への転換の理由をこう記すと、ビジネスマインドとしての有機農業という側面が強くなるが、彼の話はそこに留まらない。オーガニックとして農産物を販売することの付加価値がこの農場にとっては不可欠なものではあるが、彼はこう話す。「リジェネラティブ農業は食料生産だけでなくwildlife保全のためでもあり、私たちの健康のためでもある。そして喜びのためでもある。農業が食料を生産するだけでなく、他の全てのことにに対して責任があると感じるかどうかです。私たちには食料生産や食料システムの一部という以上の責任があると思います」。

この「それ以上の責任」が何を意味するのか。その時に直接答えを話してくれたわけではないが、農場と一緒に歩きながら話してくれた様々な取り組みや考え方にそれが滲み出ている。例えば一緒に働く妻や息子、従業員のこと。「比較的小さなチームだけど、みんなが重要な力ぎを握っているのだ。みんなが満足して仕事ができるように、私たちは膨大な時間を費やしている。毎週



月曜日の朝にミーティングを開き、その週に何をしなければならないか、誰が休暇を必要としているのかを話し合う。例えとても忙しくても、パートナーがいて映画館に行きたいと言ったとしたら、どうすれば彼らがそうできるようになるのかをチームで話し合うのだ。私が農業を始めた頃はただ一心不乱に働いただけだった。でも今は全員がハッピーでなければならない」。それ以外にも、アグロフォレストリーや池を再生する取り組みなど。農業者としてより多くの側面に対して「責任」を果たすという覚悟が、彼の農場を魅力的なものにしている。また次回続きを。



JAトピックス



▲利男さんの説明を聞きながら水田を観察する児童たち

留辺蘂小学校5年生は7月8日、相内地区で水稲を作付けする畑中利男さんの農場でお米の社会科見学を行い、児童8人が参加しました。

利男さんと後継者の優太さんの説明のもと、はじめに水田を見ながら、管内で作付けされているもち米の品種や特徴、稲の害虫などについて勉強しました。留辺蘂町には水田がないこともあり、児童たちは興味津々で稲や水田の生き物を観察しました。



▲大きなトラクターに興味津々な児童たち

その後、田植え機や防除ドローン、コンバインなど水田で使用する機械を見学し、児童たちは機械の大きさや性能に大興奮でした。見学を通して利男さんは「現場を見ながら地域農業の勉強をする機会は子どもたちにとって貴重な経験になる。ぜひ秋には収穫したもち米が選別、調製される様子も見学して更に米に興味をもってもらいたい」と話しました。

留辺蘂小学校5年生 お米の社会科見学



▲協議会の様子

JAきたみらいは7月17日、当JAセンター事務所で玉ねぎ・馬鈴しょ販売対策協議会を開催しました。

同協議会は毎年開催されており、消費地の各市場やユーザーの皆さん、関係機関が集まり消費地情勢や物流情勢の報告を受け、本年産の販売に向けて協議しております。各市場関係者からは「農産物販売において産地と消費地の協力なくしては供給や販売価格の形成は



▲センター事務所吹抜倉庫にて懇親会

できない。きたみらい産の玉ねぎ・馬鈴しょを1日も早く消費地に供給し、生産者へ還元できるように価格形成を行いたい」と意見をもらいました。

また、ホクレンの物流課より物資の流通効率化に関する法律（新物流法）改正について説明を受け、市場の方々へドライバー拘束時間短縮に向けて車両到着後の速やかな荷降ろし等の協力要請をされました。

協議会終了後は、センター事務所吹抜倉庫にて懇親会を開催し、意見を交わしました。

玉ねぎ、馬鈴しょ販売について 意見交換を実施

JAきたみらい玉ねぎ・馬鈴しょ販売対策協議会

INFORMATION

第6回 理事会報告

7月25日、午前9時00分より第6回定例理事会が開催され、報告事項13件、決議事項4件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①監事会視察研修の報告について
- ②内部監査（購買部門）報告について
- ③財務状況報告について
- ④令和7年度夏期地区別懇談会意見集約について
- ⑤共済一斉推進取り組み状況について
- ⑥作況調査（7月15日）報告について
- ⑦令和7年度作付実態調査集約について
- ⑧令和6年度玉葱・馬鈴しょ本精算について
- ⑨第2回オホーツク農協酪農畜産対策委員会について
- ⑩牛乳消費拡大企画について
- ⑪JAきたみらい農機自動車展示会実績報告について
- ⑫組合員状況報告について
- ⑬理事に対する根拠当権及び質権契約の解除に係る報告について

【決議事項】

- ①固定資産の処分について
- ②規程類の制定・改正について
- ③小麦乾燥調製貯蔵施設増設 建築2期工事に係わる発注方法について
- ④小麦乾燥調製貯蔵施設増設 プラント2期工事に係わる発注方法について

地元子ども達に町の特産品を

～訓子府町メロン振興会～

訓子府町メロン振興会は7月15日、同町役場で教育機関へくんねっぶメロンの贈呈式を行いました。日頃からのメロン生産支援に対する同町への恩返しや、地元子ども達にメロンを美味しく食べてほしいという思いから、昨年に引き続き実施されました。同振興会の水上勝弥会長と北野祐作副会長が出席し、くんねっぶメロン40玉が町長へ手渡されました。贈呈にあたって水上勝弥会長は「今年は6月が大変暑く作業に苦労したが、無事に収穫できた。生産者の努力に感謝したい」、北野祐作副会長は「地元子ども達が訓子府町の特産品であるメロンを口にすることができるいい機会になれば嬉しい」と話しました。提供されたメロンは、23日に町内のこども園や学校の給食で振る舞われました。



▲くんねっぶメロン贈呈の様子
(左から伊田町長、水上会長、北野副会長、高橋教育長)



▲井上選手（左）と大塚選手（右）



▲優勝記念写真

戦績
6月21日【1回戦】JAきたみらい 7-0 JA清里町
7月9日【2回戦】JAきたみらい 7-2 JAオホーツク網走
7月10日【準決勝】JAきたみらい 11-4 JAサロマ
【決勝】JAきたみらい 26-11 ホクレン北見支所

第67回オホーツクJA野球大会で 3年連続優勝！

JAきたみらい野球部は6月21日と7月9日・10日に行われた第67回オホーツクJA野球大会で3年連続7回目の優勝を果たしました。当JA野球部は部員17人・マネージャー4人の21人（大会時点）で活動をしています。準決勝ではJAサロマと対戦。初回に大塚遼人選手（組織振興東グループ）や村井健士選手（畜産相談グループ）の長打等で3得点。6回にも4点を奪い、6回コールドゲームにより勝利しました。

勢に乗った決勝では、ホクレン北見支所と対戦。序盤から得点を重ね、5回には塩川幹太選手（資材推進グループ）の本塁打などで一挙11得点。左腕のエース・井上貴紀選手（組織振興南グループ）の粘り強い投球で相手の

強力打線に耐え、3連覇で幕を閉じました。また、個人賞として最優秀選手賞を井上選手、優秀賞を大塚選手、打撃賞を塩川選手が受賞しました。鈴木康平監督（企画振興グループ）は「悲願の3連覇を果たすことが出来た。全道でも昨年より良い結果を残したい」と語りました。

今回の優勝で9月3日と4日に行われる全道大会への出場権を獲得しました。今後とも当JA野球部への応援をよろしくお願いします！

～JAきたみらい東京事務所通信～ Vol.7

『JA共済マルシェ』に出店し、きたみらい農産物をPR ～旬の美味しさを、届ける～

7月17日、第43回JA共済マルシェに北海道枠からJAきたみらいが選出され、参加致しました。この「JA共済マルシェ」は、平成28年度から開催され、JA共済ビルのある東京都千代田区平河町の地域住民や近隣オフィスを利用する人などを対象に、全国各地の旬の食材の魅力や美味しさを届けるイベントとなっております。

今回は全国から7JAが集い、各地の旬の農産物・加工品を販売。JAきたみらいでは、玉ねぎ（真白・サラタマ）や北見メロン、JA加工品の販売を行い、パンフレットを配布しながら広く来場者に産地PRに努めました。関係機関のご協力により大盛況のうち、終了時間を待たずに全ての商品が完売となりました。



▲売場の様子。金融共済部1名、販売企画部2名の職員も参加



▲36人が出席して行われた北見地区懇談会

地区毎の出席状況

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	54	19	17	31.4%
留辺蘂	31	19	17	54.8%
置戸	70	42	29	41.4%
訓子府	245	43	43	17.5%
相内	58	26	21	36.2%
上常呂	90	13	13	14.4%
北見	122	36	33	27.0%
端野	160	47	39	24.3%
合計	830	245	212	25.5%

7月8日から11日の4日間、8会場においてJA地区別懇談会が行われ、組合員と家族のみなさん245人が出席しました。

地域運営委員長の進行により、部門ごとに事業への取組状況や農畜産物の情勢などを説明した後、出席した組合員からも数多くの意見と質問を頂きました。

なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」と「ホームページ」にてお知らせ致します。

夏期地区別懇談会終える

8会場に245人出席

JAからの お知らせ

INFORMATION

とくとく キャンペーン

キャンペーン期間 2025.8/1 ▶ 2026.1/30

期間別 固定金利	3年	5年	10年
0.83~0.93%	1.23~1.33%	1.43~1.53%	

さらに！
お借入れの全額に **1.2% 引下げ**いたします！

当初固定期間は特別金利を適用致します！

固定金利をご希望の方は、全期間固定金利型もご用意しております。

JAきたみらい 詳細は、お電話にてJA窓口までお問い合わせ下さい。

本 店	留辺蘆支店	網子府支店	上野呂支店
北見市ノボリ町1丁目1番地 ☎(0157)24-4389	北見市留辺蘆町2丁目1番地 ☎(0157)42-2212	網走市網走町2丁目1番地 ☎(0157)47-4825	北見市上野呂町1丁目1番地 ☎(0157)38-2122
留根川支店	釧路支店	根内支店	雄勝支店
北見市留根川町1丁目1番地 ☎(0157)45-2070	釧路市釧路町1丁目1番地 ☎(0157)57-7070	根内市根内町1丁目1番地 ☎(0157)37-2022	北見市雄勝町1丁目1番地 ☎(0157)56-3114

JAマイカーローン キャンペーン

キャンペーン期間 2025.8/1 ▶ 2026.1/30

自動車の購入はもちろん、
免許の取得費用にも！

期間別 固定金利	5年以内の場合	10年以内の場合
2.6% 2.1%	3.1% 2.6%	

JAマイカーローン申込概要

自動車購入のご相談も承ります。 ☎0157-47-4820

JAきたみらい 詳細は、お電話にてJA窓口までお問い合わせ下さい。

本 店	留辺蘆支店	網子府支店	上野呂支店
北見市ノボリ町1丁目1番地 ☎(0157)24-4389	北見市留辺蘆町2丁目1番地 ☎(0157)42-2212	網走市網走町2丁目1番地 ☎(0157)47-4825	北見市上野呂町1丁目1番地 ☎(0157)38-2122
留根川支店	釧路支店	根内支店	雄勝支店
北見市留根川町1丁目1番地 ☎(0157)45-2070	釧路市釧路町1丁目1番地 ☎(0157)57-7070	根内市根内町1丁目1番地 ☎(0157)37-2022	北見市雄勝町1丁目1番地 ☎(0157)56-3114

『家の光』『地上』『ちゃぐりん』『やさい畑』の 定価改定について

四誌の定価を **2025年9月号より**
右記のとおり改定いたします。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

誌名	2025年8月号まで 定 価 (税込)	2025年9月号より (毎号統一価格) 定 価 (税込)
家の光	普通月号	629円
	特別月号	922円
	12月特別号	1,027円
地上	普通月号	618円
特別月号	680円	
ちゃぐりん	普通月号	492円
特別月号	576円	
やさい畑	各 号	922円

◎今年度より増刊号として家計簿のみの販売をします◎

(『家の光』12月号に別冊付録としては付きません)

家の光

『家の光』増刊号
2026年 家の光 家計簿 日記付き
●定価 660円(税込) (11月1日発行)

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL 03-3266-9039 <https://www.ienohikari.net/>

その人たち、ニセモノです！

公的機関やJAの職員であっても口座番号や暗証番号を聞くことは
絶対にありません。知らないうちにインターネットバンキングを
開設され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。

警察です。あなたの口座が
悪用されています。言う通りに
しないと罰せられます。

JA(もしくは役所)の担当です。
毎月の保険料で多くいただいていたものが
見つかりました。還付しますので
口座番号と暗証番号を教えてください。

弁護士です。あなたには
守秘義務があるので
このことは絶対に誰にも
言わないでください。

この紙面を
よく見えるところに
貼って使ってね！

特殊詐欺チェックリスト

- ☐ 暗証番号を教えてください
- ☐ キャッシュカードの交換が必要です
- ☐ カードが悪用されています
- ☐ 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- ☐ お金が戻ってきます
- ☐ 金融機関/警察がご自宅に伺います

1つでも当てはまったら詐欺です！
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせて確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。

電話の近くに置いて、いつでも
家族や友人、JAへ相談できるように
電話番号を確認しておきましょう！

●家族
名 前：
電話番号：
名 前：
電話番号：

●友人
名 前：
電話番号：
名 前：
電話番号：

●JA店舗
電話番号：

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。
ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

JAバンク北海道では、
特殊詐欺被害防止のための動画を公開中！
詳しくはこちらにアクセス→

YouTube STVラジオ
JAバンク北海道 防ごう詐欺被害 2024
YouTube STVラジオ公式チャンネル内で公開中！

特殊詐欺に注意!! 警察相談ダイヤル #9110

INFORMATION

夏休み中も牛乳を飲もう！

なつやすみらく大作戦！ Instagram投稿キャンペーン

夏休み期間中は学校給食がなくなることで、牛乳の消費が大きく減少してしまいます。

実は、子どもたちの給食で飲まれる牛乳が、全国の牛乳の安定供給を支えているのです。

私たちは、日ごろ牛乳を飲んでくださっている皆さんへの感謝の気持ちを込めて、

そして、夏休み中も家庭での牛乳の消費を応援したくて、今回のキャンペーンを企画しました。

暑い夏こそ、牛乳が大活躍！

外出や運動後の水分補給、熱中症対策に。成長期に欠かせないカルシウムの補給にもぴったりです。

この夏は、牛乳で「おいしく」「たのしく」「元気に」。

おうちでの牛乳習慣を、みんなで広げていきましょう。

応募期間 2025年7月24日～8月31日まで

参加方法

STEP.01



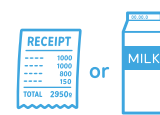
スーパー等で900ml以上の
パック牛乳を購入してくだ
さい。

STEP.02



InstagramでJAきたみらい
の公式アカウントをフォロ
ーしてください。

STEP.03



牛乳を購入したことが分かる
レシートor賞味期限が見える
状態で牛乳パックを撮影して
Instagramで@ja_kitamiraiを
タグ付けて投稿してください。

STEP.04



参加してくれた方の中から
抽選で50名様に、乳製品の
詰め合わせ2,000円相当をプ
レゼントいたします！

【注意
事項】
個人情報漏えい防止のため、レシートを投稿する際はご注意ください。
購入場所や決済方法など、個人を特定できる情報が含まれる場合があります。
投稿前に、投稿者ご本人の責任において、レシートの該当部分を折り曲げる、または黒塗りなどの加工を行ってください。

選考条件

- ① JAきたみらい公式Instagramをフォローしていること
- ② 900ml以上のパック牛乳を購入していることが分かるレシートor牛乳パックであること
- ③ レシートの写真の場合：パック牛乳の商品名、応募期間内に購入したことがわかる日付、時間の記載があること
- ④ 牛乳パックの写真の場合：パック牛乳の商品名、賞味期限の表示が見えること

JAきたみらい
Instagram



牛乳の写真や美味しく飲んでるところもぜひ投稿してくださいね！

後援：北見市教育委員会・訓子府町教育委員会・置戸町教育委員会

JAきたみらい

なつやすみらく 大作戦！

夏休みに入り学校給食がなくなると、
子どもたちの牛乳摂取量が大きく減少
してしまいます。しかし、牛乳は成長期
のカルシウム補給に欠かせない大切
な栄養源。さらに、熱中症対策としても
水分やミネラル補給に役立ちます。

この夏、ご家庭でも「牛乳習慣」を続け
ましょう！キャンペーン期間中、対象商
品を買って応募すると素敵なプレゼン
トが当たるかも！

夏休み中も
牛乳を飲もう！



Instagram投稿キャンペーン

抽選で
50名様に



牛乳を買ったレシートor牛乳パックを投稿したら
2,000円分乳製品セットが
当たるかも!?

応募期間

2025年

7月24日

～

8月31日

※イラストはイメージです

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B

出題・イラスト：酒井栄子



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙か、右のQRコードに答え（番号）と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAX又は応募フォームでご応募下さい。

抽選で6名の方に、JAきたみらいの「玉ねぎと牛すじのカレー」と「玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー」をプレゼント致します。



7月号まちがいさがしの当選者

7月号のまちがいさがしの答えは「1、3、6、10、12」でした。
正解者21名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

・堀 口 遙 斗さま（訓子府）・吉 田 秀 子さま（上常呂）・佐 藤 賢 治さま（訓子府）
・荒 喜代隆さま（留辺蘂）・中 尾 のぶ子さま（置 戸）・会 田 裕 美さま（端 野）

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎポン酢」と「玉ねぎうま塩」をプレゼント致します。

毎日暑くて、小学校にも歩いていけません。
少し涼しくなりますように!!

（温根湯地区 真野 咲羅さん）

少しは暑さが落ち着いたような気がしますが、まだまだ暑い夏は続きます!

小学生の皆さんは夏休み中だと思いますが、家にいる時、遊びに行く時も油断せず、水分補給や休憩を心がけて楽しく過ごしてくださいね!

Aきたみらい(女性部) 西支部の
花壇作りが今年で最後
なんですネ。通る度に相内の皆
さんの努力や花のきれいさに感
心してました。長い間ありが
とうございました。

（上常呂地区 合田 まゆみさん）

7月号にあった通り今年度で最後の花壇作りとなりました。最後の花壇もとてもきれいに作られていますので、相内地区事務所の前を通る際は是非ご覧ください!

読者の声

おひさまサラダをホームページで閲覧できます!

広報誌「おひさまサラダ」を当JAのホームページで紹介しています。
右側にあるQRコードから閲覧できますので、ぜひご覧ください。



JAからのお知らせ INFORMATION

お得な! 車検引き!

期間: 令和8年1月31日までのご予約で!

JAで購入した
軽トラなら最大
14,000円引き!

①車検利用特典

JA車検を利用頂いた方に、
もれなく燃料給油券を進呈

当JA給油所
で使える

1,000円分進呈

イメージ

きたみらい給油所
燃料給油券
1,000円分

②早期予約割引

入庫予定日の2ヶ月以上前に
ご予約を頂くと

車検
料金

1,000円割引(税込)

③JA共済セット割引

当JAの自賠責共済と自動車共
済をセット加入されてるお車は

車検
料金

2,000円割引(税込)

④新規利用割引

JA車検を初めて利用
(新規入庫)されるお車は

車検
料金

3,000円割引(税込)

⑤JA購入割引

当JAから車を購入後の
第1回目の車検を利用されると

車検
料金

3,000円割引(税込)

⑥営農用軽トラ割引(正組合員限定)

当JAの組合員様の軽トラック・
軽バン(40kg)の車検を

車検
料金

5,000円割引(税込)



●キャンペーン対象は、軽自動車から大型車両(大型特殊含む)の車検受検車が対象となります。
●二輪自動車(オートバイ)および大型特殊車両については「①車検利用特典のみ対象(②～⑤は対象外)」とさせていただきますので予めご了承願います。
●詳細については、整備工場スタッフにお尋ね下さい。

お問い合わせは・・・

農機自動車グループ



JAきたみらい車輛整備工場

車 検

修 理

自動車販売

板 金

農耕車両

JA自賠責

〒099-1436 常呂郡訓子府町大町158番地 Tel 0157-47-4820 Fax 0157-47-3411

あなたの愛車を大切に、安心して永くお乗りいただくために!

きたみらい給油所お知らせ

8月 AUGUST 8月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

●ホクレンサマーフェア●
開催期間: 令和7年7月11日(金)～9月15日(月) きたみらい全給油所
ポイント会員新規入会で500P進呈などお得な特典があります。
※詳しくはお近くのきたみらい給油所またはホクレンサマーフェア特設サイトで確認下さい。
●中ノ島SS限定企画● 毎月第2・4木曜開催(R8.1月迄)
当日店頭給油(ガソリン・軽油)で
「中ノ島給油所で翌日から使える3円引きQRクーポン」を発券致します。
※中ノ島給油所のみ使えます。商品券・他の割引(QR含む)とは使えません。
きたみらい給油所では、タイヤ購入やオイル交換がお得になる
「愛車会員」を随時募集しております。他にもお得な特典あり♪
(入会費・年会費無料) お問い合わせはお近くの給油所まで

JAきたみらい給油所アプリ
ダウンロードはこちらから
※給油所のイベントやお知らせ等が確認できます

クーポンは毎月発行(次回は広報誌9月号)します。8月のクーポンは9月15日までが使用期間です。
クーポンは下記を切り取るか、スマホなどでQR部分を拡大せず画像保存や印刷をしてご使用ください。

有効期限: 8月11日～9月15日
※期間中何度でもご使用できます。
QRコードはスマホ等で画像保存していただくか、切り取り線から
切り取ってご使用下さい。※拡大・縮小はせず保存して下さい

●取扱給油所・お問い合わせ先●
◎中ノ島セルフ ◎端野セルフ ◎相内セルフ
☎0157-31-1050 ☎0157-56-4112 ☎0157-37-2519
◎訓子府セルフ ◎温根湯フル ◎置戸フル
☎0157-47-4831 ☎0157-45-2446 ☎0157-52-3869

8月の割引QRクーポン

～店頭ガソリン・軽油～
5円/L(税込)引き!

※必ず給油前にご提示(フル)・QRの読み込み(セルフ)を行ってください。
(給油後の提示・読み込みは、割引対象外となります。)

※QRクーポンを忘れた(所持)場合は、通常給油となります。

※給油券・商品券・他の割引(QR含む)と併用はできません。



有効期限: 8月11日～9月15日

おひさまサラダ COOKING

子どもも喜ぶ 夏の元気をサポートするお手軽メニュー レシピ提供 ●料理研究家 和田麻紀子

食感も楽しいスタミナレシピ

オクラの豚肉巻き

材料(4人分)

オクラ	8本
豚肩ロース薄切り(しゃぶしゃぶ用など)	100g
塩・こしょう	少々
片栗粉	少々
しょうゆ	大さじ1
みりん	大さじ1
酒	大さじ1
砂糖	小さじ1
油	小さじ1
青ジソ	適宜
ミョウガ	適宜

ポイント

オクラはビタミンなどが豊富な上に、加熱しても栄養素が壊れにくい優秀な野菜です。大人は薬味を添えて味の変化を付けても楽しめます。

アレンジ

●厚めに肉を巻いてボリュームに

作り方

- ①オクラはがくを取り除き、豚肉を端からクルクルと巻き付けて軽く塩・こしょうを振り、味がよく絡むように片栗粉を薄く付ける。Aを混ぜ合わせておく。
- ②油を引いたフライパンを強火にかけ、①のオクラと豚肉をこんがりとした色が付くまで転がしながら焼く。
- ③豚肉に火が通り、焼き色が付いたらAを入れて絡める。お好みで食べやすい大きさに切り、千切りにした青ジソとミョウガを添える。

インドのサラダ「ライタ」をシンプルにアレンジ

キュウリのヨーグルトあえ

材料(2人分)

キュウリ	1本
プレーンヨーグルト	大さじ2
オリーブ油	小さじ1
塩	小さじ1/2
こしょう	少々

作り方

- ①キュウリの皮をピーラーで2、3カ所しま模様について乱切りにする。
- ②その他の材料を全て加えてあえたら出来上がり。

アレンジ

●クミンやコリアンダー、カレー粉などのスパイスをプラス
●トマトや水にさらしたタマネギのみじん切りなど好みの野菜を入れる

JAきたみらい概要

(令和7年7月17日現在)

- ・組合員数(正) 1,579人
- ・組合員数(准) 5,436人
- ・組合員戸数(正) 830戸
- ・貯金 114,441百万円
- ・貸出金 19,400百万円
- ・出資金 5,041百万円

編集後記

- ・例年にない猛暑日が続き、北見市でも観測史上最高の39度を記録しましたね。慣れない暑さの中、体調を崩された方もいらっしゃると思います。子どもの頃はエアコンなしでも平気だったことを思うと気候の変化を実感します。来年はもう少し過ごしやすくなるといいのですが…。
- ・夏の病気と言えば熱中症ですが、それ以外にも食中毒や脱水症、皮膚トラブル、夏バテなど様々な体の不調が増える季節です。ピークを越えたとは言えまだ暑い日が続きます。お忙しい時期だとは思いますが、体に気を付けてお過ごしください。(榎本 明莉)